

第1日目プログラム 10月18日(金)第1会場(展示室2)

シンポジウム1 「予防活動から精神科救急まで、被災地における地域ケアの新たな実践～被災3県のアウトリーチ活動から～」

10:00～12:00

座長：福地 成（公益社団法人宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター）

小原 聡子（宮城県精神保健福祉センター）

- S1-1 宮城県の現状 ～震災後の地域ニーズ～…………… 36
大場ゆかり（宮城県保健福祉部精神保健推進室）
- S1-2 震災後のアウトリーチ支援は地域精神保健福祉にどのような影響をもたらしたか… 37
渡部 裕一（みやぎ心のケアセンター、原クリニック）
- S1-3 アウトリーチを中心とした石巻圏での精神保健活動の現状と課題…………… 38
原 敬造（一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ、医療法人社団原クリニック）
- S1-4 被災地支援組織交流の意義と課題～「ここ・から・なごみ」より…………… 39
長谷川朝穂（認定NPO法人「心の架け橋いわて」、公德会若宮病院）
- S1-5 福島県相双地区における精神保健医療福祉活動
～東日本大震災後8年間の“なごみ”実践より～ …………… 40
大川 貴子（NPO法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会、福島県立医科大学看護学部）

ランチョンセミナー1

12:10～13:10

「統合失調症急性期薬物療法－エビデンス vs. 現場感覚 vs. リアルワールドエビデンス」
…………… 82

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

演者：八田耕太郎（順天堂大学医学部附属練馬病院メンタルクリニック）

共催：大日本住友製薬株式会社

特別講演

14:00～15:15

「精神科領域の災害後急性期対応の課題と展望～東日本大震災以降の災害の教訓を踏まえて～」
…………… 31

座長：角藤 芳久（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

演者：富田 博秋（東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野）

シンポジウム 2 「夜間休日の措置入院に関する諸問題」

15:30 ～ 17:30

座 長：岡崎 伸郎（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター）

塚本 哲司（埼玉県立精神医療センター）

指定発言：平田 豊明（千葉県精神科医療センター）

S2-1 夜間休日における滋賀県精神科救急医療システムでの措置入院に関する諸問題について … 42
門田 雅宏（滋賀県健康医療福祉部障害福祉課精神・障害保健福祉係）

S2-2 宮城県における夜間休日の措置入院に関する諸問題…………… 43
大場ゆかり（宮城県保健福祉部精神保健推進室）

S2-3 「宮城県立精神医療センターにおける休日・夜間の措置入院」…………… 44
大野 高志（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

第1日目プログラム 10月18日(金)第2会場 (展示室1-B)

一般演題1 「身体合併症」

10:00 ~ 10:50

座 長：村田 祐二（仙台市立病院 救急科）

- 1-1 千葉県救急医療センターにおける精神疾患合併ケースの状況
一三次救急医療施設と精神科救急医療施設の一体的整備（合併）に向けた予備的調査… 90
杉澤 淳子（千葉県救急医療センター、千葉県精神科医療センター）
- 1-2 PEEC（Psychiatric Evaluation in Emergency Care）コースを開催するために
一コース先行展開地域に関する調査報告—…………… 91
日野 耕介（横浜市立大学附属市民総合医療センター、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）
- 1-3 都市部の機能特化型精神科病棟（仙台モデル）における、措置入院の地域連携報告… 92
佐藤 博俊（仙台市立病院 精神科）
- 1-4 精神科身体合併症病床（C I U / M P U）に関する全国調査に向けて…………… 93
兼久 雅之（大分大学医学部附属病院精神科、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）

一般演題4 「依存・合併症」

10:50 ~ 11:40

座 長：石川 達（医療法人 東北会 東北会病院）

- 4-1 精神科と救急科での連携が効果的であったと考えられる若年性アルコール性認知症の1例…103
松尾 悠史（国立病院機構熊本医療センター 救命救急・集中治療部）
- 4-2 当院の精神科救急病棟におけるインフルエンザ対策と2018-2019年シーズンの流行状況…104
鈴木 健一（地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こころの医療センター）
- 4-3 依存症患者に対する治療者のスティグマを克服するために……………105
成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）
- 4-4 ハームリダクションアプローチ～やめさせようとしない依存症治療の実践～…………106
成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）

ランチョンセミナー2

12:10 ~ 13:10

「早期退院と地域移行・地域包括ケアにアセナピンは有効か？」…………… 83

座 長：佐久間 啓（社会医療法人 あさかホスピタル）

演 者：藤田 潔（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）

共 催：Meiji Seika ファルマ株式会社

シンポジウム3 「救急・急性期治療における薬物療法と心理社会的療法の併用」

15:30 ~ 17:30

座長：伊豫 雅臣（千葉大学大学院 医学研究院精神医学）

小松 浩（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- S3-1 A). 薬物療法・心理社会的療法からのアプローチ 46
八田耕太郎（順天堂大学医学部附属練馬病院メンタルクリニック）
- S3-2 救急・急性期における心理社会的療法からのアプローチについて考える
ー当院における心理教育プログラムの実践と課題ー 47
酒井 道代（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）
- S3-3 精神科救急に求められる医療とその実践：24 時間 365 日拠点型精神科救急医療機関の現在 … 48
枝廣 暁（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）
- S3-4 『精神科救急病棟での New Long Stay 防止統合プログラムの導入と実践』 49
渡邊 博幸（医療法人学而会木村病院、千葉大学社会精神保健教育研究センター）

第1日目プログラム 10月18日(金)第3会場 (展示室1-A)

一般演題2 「看護1」

10:00～10:50

座長：齋藤 弘子（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- 2-1 精神科慢性期病棟における発達障害の男性患者から暴力を受けた看護師の感情とコーピングの特徴
～インタビューから見えた統一した看護の重要性～ 94
宇土 幸喜（福岡県立精神医療センター 太宰府病院）
- 2-2 急性期状態にある統合失調症者が隔離処遇中にたどった回復過程についての事例研究 … 95
大蔵 真理（長野県看護大学、岩手保健医療大学）
- 2-3 スーパー救急病棟への移行に向けて病棟看護師の抱く気かりの検討
ー看護師への面接調査による語りの分析を通してー..... 96
瑞慶覧千菜（独立行政法人国立病院機構琉球病院）
- 2-4 A病棟における研修会後の認知症看護に対する意識
～研修会後のインタビューを通して～..... 97
田中 珠江（医療法人尚生会 湊川病院）
- 2-5 「仕事がしたい」という認知症患者の思いの裏にある気持ち
ーバリデーション技法を用いた半構造化インタビューを通してー..... 98
清川 妙子（医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院）

一般演題5 「看護2」

10:50～11:40

座長：鈴木 明（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- 5-1 精神科急性期統合失調症患者が語る病いの語りを通してのレジリエンス向上に向けた看護支援 … 107
青木 豪志（東京都立松沢病院）
- 5-2 新人看護師の学びの計画と評価シートの作成と課題..... 108
藤田 千裕（医療法人財団光明会 明石こころのホスピタル）
- 5-3 子どもクリニカルパス運用の実践報告..... 109
澤里 由加（社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院）
- 5-4 福島県相双地区における精神障害者アウトリーチ推進事業（震災対応型）の実践
ー支援内容および転帰に関する分析ー..... 110
大川 貴子（福島県立医科大学看護学部、NPO 法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会）
- 5-5 災害拠点精神科病院の指定に向けた研修を通して見えた課題..... 111
尾崎 紘史（地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター）

ランチョンセミナー 3

12:10 ～ 13:10

「双極性障害うつエピソードの薬物療法～日本うつ病学会の治療ガイドラインを中心に～」… 84

座 長：高階 憲之（特定医療法人松涛会 南浜中央病院）

演 者：山田 和男（東北医科薬科大学病院 精神科）

共 催：吉富薬品株式会社・共和薬品工業株式会社

一般演題 7 「退院支援 1」

15:30 ～ 16:20

座 長：林 みづ穂（仙台市精神保健福祉総合センター）

- 7-1 精神科救急病棟における家族心理教育プログラムの個別導入…………… 117
衛藤 隆浩（医療法人水の木会下関病院）
- 7-2 滋賀県精神障害者の退院後支援に関するマニュアルの作成と評価について
～本人のニーズに応じた支援を実現するために関係機関と協働すること～…………… 118
野中 梓（滋賀県立精神保健福祉センター）
- 7-3 精神障害者を孤立させない支援を～措置入院退院後支援モデル事業 2 年後転帰 …… 119
入来 晃久（大阪精神医療センター）
- 7-4 WRAP を活用した退院指導を経験して …………… 120
佐藤 厚子（千葉県精神科医療センター）
- 7-5 救急病棟からいく精神科訪問看護～スタッフ視点で考える～…………… 121
深谷 佳弘（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）

一般演題 9 「退院支援 2」

16:20 ～ 17:10

座 長：長谷 諭（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- 9-1 当院における入院長期化の傾向～電子カルテ分析ソフト『MENTAT』を使って …… 127
石川 剛（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- 9-2 救急病棟における地域定着を目指した取り組み…………… 128
野中 英雄（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- 9-3 精神科看護における患者と看護師の目標共有に関する取り組み…………… 129
熊谷 桂宏（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- 9-4 スーパー救急病棟における児童思春期患者への治療プログラムの実践…………… 130
古林 美保（医療法人財団光明会 明石こころのホスピタル）
- 9-5 措置入院患者の退院後における精神科訪問看護導入は非自発的再入院を予防するか？ …… 131
鈴木 亮（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

第1日目プログラム 10月18日(金)第4会場 (会議室4)

一般演題3 「救急医療連携」

10:00～10:50

座長：岩館 敏晴（一般財団法人みやぎ静心会 国見台病院）

- 3-1 病院前救護における精神科救急トリアージ & スクリーニング尺度の開発 …………… 99
橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）
- 3-2 精神科救急及び急性期医療における自治体及び医療機関の連携等の地域体制のあり方
に関する研究…………… 100
塚本 哲司（埼玉県立精神医療センター、全国精神保健福祉相談委員会）
- 3-3 埼玉県越谷市における自殺未遂者支援事業について…………… 101
五明佐也香（獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科 こころの診療科）
- 3-4 総合病院精神科閉鎖に伴う精神科地域医療の担い手として
—精神科リエゾンチームとの連携から—…………… 102
長嶋 智浩（社会医療法人公徳会米沢こころの病院）

一般演題6 「自殺」

10:50～11:40

座長：大塚 達似（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- 6-1 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター搬送後に精神科診療を要した老年期
自殺企図症例の検討…………… 112
三好 良英（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野）
- 6-2 東京都自殺未遂者対応連携支援事業～こころといのちのサポートネット～
の精神科救急としての役割と、見えてくる地域支援との連携の課題…………… 113
西村 由紀（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）
- 6-3 本邦において急性期医療機関に入院した自殺企図患者 17,881 人の特徴と
精神科的介入の実態：DPC データベース研究 …………… 114
山崎 龍一（東京慈恵会医科大学精神医学講座）
- 6-4 東京都自殺未遂者対応連携支援事業～こころといのちのサポートネット～
精神科救急や地域関係機関と連携しながら支援を行った事例…………… 115
西森優実子（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）
- 6-5 自殺企図患者への総合病院救命科と単科精神科病院の連携
～再企図予防に対する課題と考察～大阪泉南地域の取り組みについて…………… 116
坂田 幹樹（爽神堂 七山病院）

一般演題 8 「調査 1」

15:30 ～ 16:20

座 長：伊藤 文晃（東北大学病院 精神科）

- 8-1 精神科救急における感染対策について～自施設のアンケート結果から～…………… 122
佐藤 綾乃（地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター）
- 8-2 多摩総合医療センター精神科救急における 20 歳未満受診者の 9 年間の動向 ……… 123
中川 吉丈（都立多摩総合医療センター、都立小児総合医療センター）
- 8-3 PEEC（Psychiatric Evaluation in Emergency Care）コース受講による
ゲートキーパー自己効力感の改善効果…………… 124
日野 耕介（横浜国立大学附属市民総合医療センター、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）
- 8-4 OJT に基づいた業務改善報告 …………… 125
奈木 栄吉（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- 8-5 精神科救急入院料病棟における患者満足度調査…………… 126
田久保隆介（千葉県精神科医療センター）

一般演題 10 「調査 2」

16:20 ～ 17:10

座 長：菊地 紗耶（東北大学病院）

- 10-1 ネットが患者の病状に与える影響と具体的な介入の検討
ー（第一報）アンケート調査による考察ー…………… 132
小川 美穂（医療法人欣助会 吉祥寺病院）
- 10-2 ネットが患者の病状に与える影響と具体的な介入の検討
ー（第二報）インタビュー調査による考察ー…………… 133
小川 美穂（医療法人欣助会 吉祥寺病院）
- 10-3 患者満足度調査と看護師の関わり
ー病棟における受け持ち看護師の関わりと患者満足度を質問紙調査から分析したー考察 … 134
庄司 朋子（山形さくら町病院 看護部）
- 10-4 行動制限処遇における患者心理・ニーズをテーマとしたインタビュー…………… 135
宮内 慎治（大阪精神医療センター）
- 10-5 スーパー救急病棟で勤務する作業療法士に対するインタビューの質的研究
ー臨床上の困り感と悩みに焦点をあててー…………… 136
佐藤 範明（昭和大学附属烏山病院リハビリテーション室）

第2日目プログラム 10月19日(土)第1会場(展示室2)

シンポジウム4 「救急医療における身体科・精神科との連携 医療圏の特性に応じた最適解を探る～宮城県の事例を通じて～」

10:00～12:00

座長：伊藤 文晃（東北大学病院 精神科）

座長／演者：村田 祐二（仙台市立病院 救急科）

指定発言：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

- S4-1 当院救急科入院患者への精神科医療の関与とその内容…………… 52
村田 祐二（仙台市立病院 救急科）
- S4-2 救急医療と精神科との連携：東北大学病院精神科リエゾンチームの活動…………… 53
佐久間 篤（東北大学病院 精神科）
- S4-3 都市部救急病院における、新しい身体合併症特化型精神科診療の可能性について… 54
佐藤 博俊（仙台市立病院 精神科・リエゾン精神科）
- S4-4 病院前救護における搬送困難事例の精神科救急的側面の検討（第1報）…………… 55
橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）

ランチョンセミナー4

12:10～13:10

「スーパー救急とアウトリーチ」…………… 85

座長：富田 博秋（東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野）

演者：太田 克也（恩田第二病院）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

シンポジウム 5 「思春期・青年期の自殺対策」

13:15 ~ 15:15

座長：松本 俊彦（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

大塚 達以（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- S5-1 監察医から見た若年者の自殺…………… 58
鈴木 秀人（東京都監察医務院）
- S5-2 児童思春期の発達と自殺…………… 59
齊藤 卓弥（北海道大学病院児童思春期精神医学研究部門）
- S5-3 発達障害の性質がある若者の自殺…………… 60
渡邊慶一郎（東京大学学生相談ネットワーク本部）
- S5-4 若年層の自死予防としてのボランティアサークル「YELL」の取り組み …… 61
林 みづ穂（仙台市精神保健福祉総合センター）

シンポジウム 6 「精神科救急における依存症の治療」

15:35 ~ 17:35

座長／演者：成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）

座 長：奥平富貴子（東北会病院）

- S6-1 「精神科救急でできる依存症の治療」…………… 64
成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）
- S6-2 救急医療現場で遭遇する GABA 作動薬依存症—予防と治療— …… 65
上條 吉人（埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター）
- S6-3 『救命救急センターから見たアルコール関連患者治療の課題』…………… 66
滑川 明男（仙台市立病院 精神科）
- S6-4 「依存症治療における連携」…………… 67
鈴木 俊博（医療法人東北会 東北会病院 リハビリ支援部）

第2日目プログラム 10月19日(土)第2会場 (展示室 1-B)

災害支援報告会

9:00 ～ 9:50

「災害拠点精神科病院の整備にあたり、各精神科病院の準備状況を考察する」…………… 80

座長：深見 悟郎（千葉県精神科医療センター）

一般演題 11 「再入院防止」

10:00 ～ 10:50

座 長：吉田 弘和（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

11-1 急性期病棟における統合失調症患者の疾病理解、心理教育と再入院…………… 137

畑田 恵美（国立国際医療研究センター国府台病院精神科）

11-2 持効性注射剤治療の効果…………… 138

佐々木 惇（医療法人社団 成仁）

11-3 当院救急入院料病棟および急性期治療病棟に入院した他害行為のある患者の
退院後転帰に関する調査～措置入院と他入院形態の比較で…………… 139

柳澤 雄太（国立国際医療研究センター国府台病院精神科）

11-4 訪問看護導入による精神科救急病棟の再入院予防効果…………… 140

富田理紗子（静和会 浅井病院）

11-5 精神科救急病棟における双極性障害患者に対する簡易型集団心理教育の試みと
有効性に関する予備的検討…………… 141

芳野 昭文（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

一般演題 13 「法・制度」

10:50 ～ 11:40

座長：秋葉 大輔（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）

- 13-1 「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」による支援について
～半年間の運用実績を踏まえて～ 147
長谷 諭（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）
- 13-2 精神科臨床における「グレーゾーン事例」に対する精神保健指定医の考え方に関する
全国調査..... 148
椎名 明大（千葉大学社会精神保健教育研究センター）
- 13-3 当院のクリニカルリサーチ室の近年の活動について..... 149
坪井 宗二（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター クリニカルリサーチ室）
- 13-4 福祉職であるソーシャルワーカーが精神科救急医療に存在する意義
～解離性障害の困難事例から～..... 150
外山 愛（国立精神・神経医療研究センター病院）
- 13-5 精神保健福祉法第 23 条通報に基づく警察官通報における状況と分析
～安心・安定して地域生活を送るには～..... 151
岡山 透（横浜市こころの健康相談センター）

ランチョンセミナー 5

12:10 ～ 13:10

「群馬モデルにおける医療，司法，地域の三位一体」..... 86

座 長：川畑 俊貴（京都府立洛南病院）

演 者：芦名 孝一（群馬県立精神医療センター）

共 催：大塚製薬株式会社

一般演題 15 「救急医療システム 1」

13:15 ～ 14:05

座長：小原 聡子（宮城県立精神保健福祉センター）

- 15-1 当院における非精神病圏の措置入院者の特徴…………… 157
茨木 丈博（神奈川県立精神医療センター）
- 15-2 精神科救急及び急性期医療サービスにおける医療判断やプロセスの標準化と
質の向上に関する研究…………… 158
塩澤 拓亮（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 地域・司法精神医療研究部、首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 看護科学域）
- 15-3 当院における 65 歳以上の措置入院患者の傾向 -BADO（患者基本記録）を用いた調査
…………… 159
面川 育（神奈川県立精神医療センター）
- 15-4 TAOKA こころの医療センター「精神科スーパー救急病棟」の実績
一昭和大学附属烏山病院と比較して一…………… 160
鳥海 和広（TAOKA こころの医療センター）

一般演題 17 「救急医療システム 2」

14:05 ～ 14:55

座 長：佐藤 博俊（仙台市立病院 精神科）

- 17-1 身体合併症診療における並列型医療連携モデルの好事例調査報告…………… 166
井上 幸代（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、日本精神科救急学会 救急医療連携推進小委員会）
- 17-2 神戸市立医療センター中央市民病院と湊川病院での精神科救急治療における
縦列モデルの報告…………… 167
大浦 康孝（医療法人尚生会湊川病院）
- 17-3 スーパー救急病棟入院中の統合失調症患者のセルフスティグマ、抑うつ症状、
自閉症スペクトラム症傾向、リカバリーとの関連について～外来患者との比較～… 168
小松 浩（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）
- 17-4 精神科トリアージスケール（Mental health triage scales：MHTS）を用いた
精神科救急状態の評価…………… 169
松原 拓郎（松原病院）

医療政策委員会プロジェクト（受診前相談研修）

16:05 ～ 17:35 …………… 76

演者：西村 由紀（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）

塚本 哲司（埼玉県立精神医療センター）

第2日目プログラム 10月19日(土)第3会場 (展示室 1-A)**一般演題 12 「治療・薬剤 1」**

10:00 ~ 10:50

座 長：鈴木 映二（東北医科薬科大学病院）

- 12-1 当院における持続性注射剤の使用実績と再入院予防効果の検討…………… 142
石田 雄介（地方独立行政法人 宮城県立精神医療センター）
- 12-2 アリピプラゾール持続性注射剤（ALAI）の早期導入の意義 …………… 143
太田 宗寛（特定医療法人 大阪精神医学研究所 新阿武山病院）
- 12-3 精神科救急における Paliperidone の有効性、安全性の検討
～維持期における LAI 導入も見据えて～ …………… 144
森川 文淑（医療法人社団 旭川圭泉会病院）
- 12-4 精神科救急病棟と精神科療養病棟に入院中の統合失調症患者の処方比較…………… 145
宇野 準二（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- 12-5 精神科病院での LAI の使用状況報告 …………… 146
羽瀧 知可子（愛知県精神医療センター）

一般演題 14 「治療・薬剤 2」

10:50 ~ 11:40

座 長：高階 憲之（特定医療法人松涛会 南浜中央病院附属みなはまクリニック）

- 14-1 クロザリルグループの役割について
—A氏の症例とグループ立ち上げから2年を振り返って— …………… 152
中島 幸良（医療法人コミュノテ風と虹 のぞえ総合心療病院）
- 14-2 「Modified-ECT 関連病院との連携について」
～mECTを通じて見えてきたスタッフ間の葛藤への取り組み～ …………… 153
越智 貴紀（医療法人コミュノテ風と虹 のぞえ総合心療病院）
- 14-3 急性期統合失調症に対してブレクスピプラゾールを用いた症例の検討…………… 154
入来 晃久（大阪精神医療センター）
- 14-4 急性幻覚妄想状態により発症し入院時感染症検査を契機に神経梅毒と確定診断された一例… 155
中西 健太（千葉県精神科医療センター）
- 14-5 精神科救急病棟においてOT実施回数を変更したことによる入院患者への影響…………… 156
由本 咲良（医療法人静心会桶狭間病院藤田こころケアセンター）

ランチョンセミナー 6

12:10 ～ 13:10

「治療抵抗性統合失調症の病態と治療戦略」…………… 87

座 長：伊藤 文晃（東北大学病院 精神科）

演 者：金原 信久（千葉大学社会精神保健教育研究センター）

共 催：ノバルティスファーマ株式会社

一般演題 16 「多職種」

13:15 ～ 14:05

座 長：原 敬造（一般社団法人震災こころケア・ネットワークみやぎ、医療法人社団原クリニック）

16-1 傷つき体験から引き籠りとなった患者へのアプローチ～関わりの中で踏み出せた一歩～
…………… 161

植村喜美子（医療法人コミュノテ風と虹 久留米厚生病院）

16-2 千葉大学医学部附属病院における精神科緊急対応研修会の実践報告（第2報）
～多職種連携教育（IPE）に基づく実践的な研修を目指して～ …… 162

鎌田 雄（千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター）

16-3 精神科救急入院病棟と精神科デイケアとの連携・協働に関する報告
—精神科デイケアの立場から—…………… 163

佐藤 大輔（社会医療法人二本松会 山形さくら町病院）

16-4 救急におけるアウトカム志向型パス導入後のバリエーション分析…………… 164

松原 拓郎（松原病院）

16-5 ADHD 児の症状と自殺リスクの関連について …… 165

前田 珠希（北海道大学病院精神科神経科）

教育研修コース 「精神科救急・急性期病棟における行動制限最小化について」

15:00 ～ 16:30

「精神科救急・急性期病棟における行動制限最小化について」…………… 70

座 長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

堀川 公平（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）

教育研修コース 1 都立松沢病院における拘束削減ーその先にあるものー …………… 71

今井 淳司（東京都立松沢病院）

教育研修コース 2 精神科医療における隔離・身体拘束

ー海外を知り、そして自国の理解を深めるー …………… 72

野田 寿恵（公益財団法人復康会 あたみ中央クリニック）

教育研修コース 3 精神科救急・急性期医療における行動制限の現状と課題

～半構造化面接による質的分析を用いて～ …………… 73

池田 大輔（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院）

第2日目プログラム 10月19日(土)第4会場 (会議室4)

公開 PEEC コース

13:15 ~ 17:15

「一般救急との連携を推進するための企画研修」…………… 78

コースコーディネーター：橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター）